

「手話言語」に関するアンケート(案)

資料 4

◆調査の目的

平成 23 年の障害者基本法の改正で、言語に手話を含むことが明記される中、現在、大阪府では手話言語条例の制定を検討中。

そこで、同条例の方向性や手話言語の普及に向けた取組み方策の検討に必要な府民意識等を明らかにする。

◆サンプル割付け

国勢調査結果（平成 22 年）に基づき、性・年代・居住地（4 地域）の割合で割り付けた 15 歳以上の大阪府民 1,000 サンプル

◆本質問 14 問

国連総会で採択され、平成 20 年に発効した「障害者権利条約」第 2 条には「言語とは、音声言語及び手話その他の形態の非音声言語をいう。」と定義され、手話が言語であると国際的に認知されました。

それを受けて大阪府では、「手話言語条例」の制定を検討しており、府民の皆さまの意識調査を実施することとなりました。

Q 1 あなたは手話が言語であることを知っていましたか。(S A)

1. 知っていた
2. 知らなかった

Q 2 あなたは、手話について関心がありますか。(S A)

1. 非常に関心がある
2. どちらかと言えば関心がある
3. どちらとも言えない
4. どちらかと言えば関心がない
5. まったく関心がない

Q 3 Q 2で「非常に関心がある」又は「どちらかと言えば関心がある」と回答された方に伺います。その理由としてあてはまるものを次の中からすべて選んで下さい。(M A)

1. 自分自身が他人とコミュニケーションを取る際の主な方法が手話だから
2. 家族や知人に聴覚障がい者がいるから
3. 聴覚障がい者とコミュニケーションを取ってみたいから
4. 手話は誰もができるべきだと思うから
5. 手話を知ることは障がい者を知ることにつながるから
6. 教養として身につけたいから
7. 面白そうだから
8. 何となく
9. その他 ()

Q4 Q2で「まったく関心がない」又は「どちらかと言えば関心がない」と回答された方に伺います。その理由としてあてはまるものを次の中からすべて選んで下さい。(MA)

1. 使う機会がないから
2. 聴覚障がい者と接する機会がないから
3. 手話を知らなくても困らないから
4. 必要な人だけが使えばいいと思うから
5. 難しそうだから
6. 何となく
7. その他 ()

Q5 あなたは、これまでに聴覚障がい者とコミュニケーションを取った又は取ろうとした経験はありますか。(SA)

1. ある
2. ない

Q6 あなたは、これまでに手話に接したり見聞きした経験はありますか。(SA)
最も印象深いものを選んでください。

1. テレビで手話放送を見たことがある程度
2. 外出先で手話を使って会話をする人たちを見かけたことがある程度
3. 身振り手振りでコミュニケーションをとったことがある
4. 筆談でコミュニケーションをとったことがある
5. 手話を使ってコミュニケーションをとったことがある
6. 接したり見聞きした経験はない

Q7 あなたは、手話を学んだ経験がありますか (SA)

1. ある
2. ない

Q8 【学習経験層】 Q7で「ある」と回答された方に伺います。そのきっかけは何でしたか。(SA)

1. 自分自身が他人とコミュニケーションを取る際の主な方法が手話だから
2. 身近な人で手話によるコミュニケーションが必要な人がいるから
3. 自己啓発のため
4. 家族や友人に誘われて、又は勧められて
5. 楽しみや趣味のため
6. 手話通訳関連の試験を受けるため
7. 学校等で学ぶ機会があったため
8. TVや本で見て興味がわいたため
9. その他 ()

Q9 【学習経験層】 習熟度はどの程度ですか。(SA)

1. あいさつや自己紹介で名前を表現できる程度
2. 簡単な日常会話ができる程度

3. スムーズに日常会話ができる程度
4. 日常会話にとどまらず、何でも手話で意思疎通ができるレベル

Q10【学習未経験層】あなたは、今後手話を学習する予定がありますか。(SA)

1. ある
2. ない

Q11【学習未経験層】Q10で「ない」と回答された方に伺います。その理由は何ですか。次の中からあてはまるものを全て選んで下さい。(MA)

1. 忙しいから
2. 手話を使う機会がないから
3. 難しそうだから
4. 興味や関心がないから
5. どこで学べばよいかわからないから
6. 活動仲間がないから
7. その他 ()

Q12 次のうち、手話に関してあればいいと思うものをすべて選んでください。(MA)

1. 自宅や職場等の身近なところでの手話を学べる場
2. 学んだ手話を発表し、競い合い、表彰されるようなイベント
3. スマートフォン等で気軽に手話を調べたり学んだりできるアプリ
4. 特になし
5. その他 ()

Q13 自治体では、手話通訳に関する講座を実施しています。あなたはそのことをご存知ですか。(SA)

1. 知っている
2. 知らない

Q14【認知層】Q13で「知っている」と回答された方に伺います。あなたは、そのことを何で知りましたか。(SA)

1. 府政だより
2. 市役所や役場の広報誌
3. ポスター・リーフレット・チラシ
4. ホームページ
5. SNS (ツイッター、フェイスブック等)
6. 新聞・テレビ・ラジオ
7. 自治会等の回覧
8. 口コミ
9. その他 ()